

# 目次

## [概要](#)

[どのように Nortel Cisco Unified Communications Manager がコミュニケーション サーバに TelePresence 製品を接続しますか。](#)

## [関連情報](#)

# 概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence IP VCR 2210、Cisco TelePresence VCR MSE 8220、Cisco TelePresence IP GW 3510、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

## Q. Nortel Cisco Unified Communications Manager がコミュニケーション サーバに TelePresence 製品を接続する方法

A. Codian に MCU/IP VCR/IP GW および Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) /Nortel コミュニケーション サーバに両方その他のデバイスに H.323 ゲートウェイとして処理能力があります。これは Cisco/Nortel IP 電話のユーザがオーディオ専用参加要素として MCU の会議にダイヤルインできることを意味します。Cisco VTAdvantage ユーザはビデオおよび可聴周波参加要素として接続できます。同様に IP Phone または VTAdvantage ユーザは IP VCR にかプレイバック記録接続し、記録できます、または IP GW によって他のネットワークに呼び出しをルーティングして下さい。

### Cisco CUCM

次の手順に従ってください。

1. CUCM で、型 H.323 ゲートウェイの Add a New Gateway は Codian 製品の IP アドレスであるためにデバイス名を設定し。
2. 新しいゲートウェイに呼び出しをルーティングするために CUCM のルートパターンを作成して下さい。

Codian 製品に Cisco IP Phone からダイヤル今できるはずです。

CUCM から MCU によって届くダイヤル番号がアクティブな会議の数字 ID が名前と一致する場合、コールはその会議に直接接続されます。さもなければ、コールは MCU が設定されるかによって E.164 未知数およびそれに続く操作を持っていることが決まるように処理されます;たとえばコールは MCU の自動転送に接続されるかもしれません。電話のキーパッドがそれから必須会議を選択するのに使用することができます。

CUCM から IP VCR によって届くダイヤル番号が記録の数字 ID と一致する場合、記録はされます。さもなければ、操作は IP VCR が設定されるかによって決まります。IP VCR は記録し始めるかもしれません自動転送は (ナビゲートそれできません) 表示するまたはコールは切断されるかもしれません。

コールが IP GW に送信される場合、ダイヤル番号はダイヤルプランルールと一致し、IP GW は

ダイヤル番号と一致した最初のルールで機能します。

## Nortel コミュニケーション サーバ

H.323 トランクを使用して接続の原則は CUCM と同様に Nortel のため同じです。Nortel ドキュメントを参照して下さい。

## Codian デバイスから

また他の方向で Codian 製品からの IP 拡張にダイヤルするために接続できます。これを行うには、

1. MCU/IP VCR でゲートウェイに行き、**H.323 ゲートウェイ**を『Add New』をクリックして下さい。
2. 選択の名前および CUCM/Communication サーバの IP アドレスを打ち込んで下さい。
3. **H.323 ゲートウェイ**を『Add』をクリックして下さい。
4. **エンドポイント**に行き、**H.323**を『Add』をクリックして下さい。
5. アドレスが IP Phone の拡張番号である呼出したいと思い H.323 ゲートウェイがステップ 1 に 3.で作成した CUCM/Communication サーバへ新しいゲートウェイである H.323 エンドポイントのためのフィールドを入力して下さい。
6. **エンドポイント**を『Add』をクリックして下さい。

この場合クリックするリングを CUCM/Communication サーバに MCU の会議から、入力した拡張番号 ルーティングされるおよび対応した IP Phone 誘って下さい。

IP VCR で記録を選択し、**呼出し、しませッション**をクリックして下さい。それからその前もって構成されたエンドポイントを設定しますステップ 4 に 6.で選択して下さい。

IP GW で、とりわけゲートウェイとして CUCM かコミュニケーション サーバを追加する必要がありません。呼び出しは CUCM にルーティングされるか個々のダイヤル プラン ルール操作によって構文 <server IP アドレスを使用してコミュニケーション サーバ、> できます: <E.164 拡張 number>

CUCM v5 の既知非互換性があることに注目して下さい。Codian MCU で**設定 > 会議**に行けば MCU からのビデオコーデックおよび MCU へのビデオコーデックのために H.264 チェックボックスを選択解除して下さい。IP VCR で、**設定 > 接続**に行けば IP VCR からのビデオコーデックおよび IP へのビデオコーデックのために VCR は H.264 チェックボックスを選択解除します。IP GW で、**設定 > 呼び出し**に行けば IP GW からのビデオコーデックおよび IP へのビデオコーデックのために GW は H.264 チェックボックスを選択解除します。

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)